

令和2年8月
大万証券株式会社

自己資本規制比率の修正について

弊社は、ホームページの会社情報で決算情報を開示しておりますが、その中の自己資本規制比率について、過去の算出方法に誤りがあることが判明しましたので、修正いたします。

控除すべき固定資産等の額から控除できる額を算出するに当たり、本来であれば、借入金の担保となっている全ての資産について評価額の比により当該借入金を按分して、控除できる固定資産のみを担保とした借入金の額を算出しなければならないところ、担保に供していた定期預金を含めずに算出していました。

	自己資本規制比率の誤差 (ポイント)	(正)		(誤)	
		自己資本規制比率 (%)	控除すべき固定資産等の額から控除できる額(円)	自己資本規制比率 (%)	控除すべき固定資産等の額から控除できる額(円)
平成29年3月	+5.6	343.0	63,176,309	348.6	71,786,669
平成30年3月	+8.6	399.3	38,161,246	407.9	51,303,464
平成31年3月	+9.4	406.2	38,161,246	415.6	51,303,464

よって、「自己資本規制比率の状況」及び「業務及び財産の状況に関する説明書」の開示内容は以下の通りとなります。

	自己資本規制比率 (A X B X 100) (%)		固定化されていない自己資本 (A)		リスク相当額(B)					
					市場リスク相当額		取引先リスク相当額		基礎的リスク相当額	
	(正)	(誤)	(正)	(誤)	(正)		(正)		(正)	
平成29年3月	343.0	348.6	532	541	1	誤りなし	39	誤りなし	113	誤りなし
平成30年3月	399.3	407.9	614	627	0	誤りなし	35	誤りなし	118	誤りなし
平成31年3月	406.2	415.6	568	581	0	誤りなし	32	誤りなし	107	誤りなし